

②景観配慮事項

外構や屋外広告物は、景観に与える影響が大きいことから、自主的な配慮をお願いします。

ア 建築物、工作物の新築（新設）、増築、改築、移転、外観の変更

項目	基準
垣柵等	<input type="checkbox"/> 垣柵を設ける場合、生け垣の設置、木材や石材の活用、ネットフェンス前面の植栽、自然物の材質を模したブロック積みなどが望ましい。
緑化	<input type="checkbox"/> 道路などの公共空間に面する場所の緑化に努める。
屋外広告物	<input type="checkbox"/> 建築物の壁面に自家広告物以外の屋外広告物を設置しないよう努める。 <input type="checkbox"/> 野立て看板、屋上看板、突出看板の設置を避け、できるだけ集約化、小規模化に努める。 <input type="checkbox"/> 屋外広告物の高さ、形態、色彩、意匠は、建築物、周辺の景観と調和するよう努める。 <div data-bbox="564 1070 1257 1234" style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: center;">建築物と調和させた屋外広告物のイメージ</p> <input type="checkbox"/> 【自然公園ゾーン・森林ゾーン・田園集落ゾーン・海岸ゾーン】屋外広告物の地は、自然素材またはダークブラウンを使用し、全体で3色以内となるよう努める。